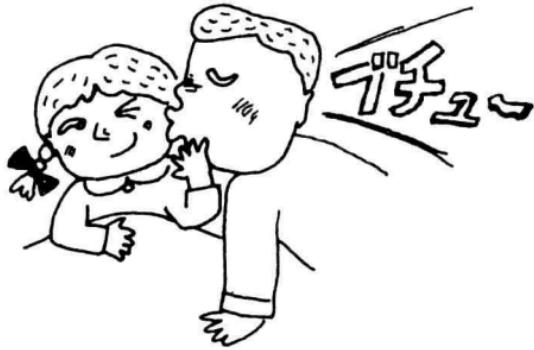


テレビ東京





テレビ東京編

読売新聞社

1999年(平成11年)3月16日 第1刷

---

編 者 テレビ東京

---

編集人 田口武雄

---

発行人 黒崎精三

---

発行所 読売新聞社

東京都千代田区大手町1-7-1 〒100-8055  
大阪市北区野崎町5-9 〒530-8551  
北九州市小倉北区明和町1-11 〒802-8571  
名古屋市中区栄1-17-6 〒460-8470

---

印刷所 凸版印刷株式会社

---

製本所 大口製本印刷株式会社

---

©1999, Television Tokyo Channel 12,Ltd.  
Printed in Japan

落丁本・乱丁本はお取り換えいたします。  
定価はカバーに表示しております。

## 「お父さん」してますか？

～まえがきにかえて～

全国の子どもたちが「お父さん」に宛てて書いた作文を紹介する、テレビ東京「にっぽんのお父さん」（毎週金曜日午後七時五十四分、午後八時）は、今年（一九九九）四月で番組放送五周年を迎えます。本書はこれを記念し、番組に寄せられた膨大な数の作文から一〇一編を選んで、一冊にまとめたものです。

今回収録した作文は、すべて小学生以下の子どもたちによって書かれました。素朴な言葉で綴られた子どもたちのメッセージには、大人では到底真似のできないユニークな着眼と、お父さんを慕うその真っ直ぐな気持ちとがしみじみと窺われ、番組収録にあたった私たちスタッフも、幾度となく心を動かされました。

\*

いま、世のお父さんたちに、ちょっぴり元気がありません。

しかし、子どもたちは、いつも心の中で願っています。

「どんなときも、元気いっぱいのお父さんでいてください！」と。

世の中の価値観が多様化し、家族のあり方が根本から問い直されるようになつたいま、お父さんが真に「お父さん」らしくあることの意

味もまた、微妙に変わりつつあります。そんな時代だからこそ、お父さんはいつでも胸を張り、思いきり「お父さん」していくほしい。そんな思いを抱きながら、私たちスタッフは、番組作りに取り組んできました。

全国の「お父さん」盛りのお父さん、「お父さん」しますか？

\*

本書には、「お母さん」に宛てた作文も何編か収録されています。一人二役で「お父さん」の代わりも務めながら、子育てに、仕事に、毎日必死で頑張っているお母さん。その背中を見つめる子どもたちの真摯なまなざしは、「お父さん」に対するそれと、何ら変わるところはありません。

全国のお父さん、お母さん、そして、来たるべき二十一世紀を生きるすべての子どもたちへのエールとして、心をこめて、このささやかな本を贈りたいと思います。

一九九九年二月

テレビ東京「にっぽんのお父さん」プロデューサー 渋川修二

にっぽんのお父さん 目次

# 「お父さん」してますか?

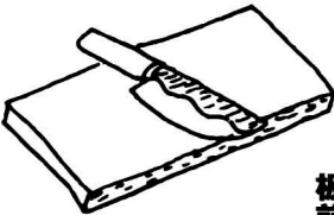
～まえがきにかえて～

|               |    |
|---------------|----|
| トンネル工事のお父さん   | 10 |
| 社会人野球のお父さん    | 12 |
| 郵便配達のお父さん     | 14 |
| りんご農家のお父さん    | 16 |
| マンション建設のお父さん  | 18 |
| 僧侶のお父さん       | 30 |
| カー用品販売のお父さん   | 32 |
| マンゴ農家のお父さん    | 34 |
| 飛行機整備士のお父さん   | 36 |
| サラブレッド牧場のお父さん | 38 |
| 肉屋のお父さん       | 20 |
| べろべろまんのお父さん   | 22 |
| 酒屋のお父さん       | 24 |
| 備前焼のお父さん      | 26 |
| まぐろ屋のお父さん     | 28 |

|             |    |
|-------------|----|
| こんぶ漁のお父さん   | 50 |
| 住宅建材販売のお父さん | 52 |
| 消防士のお父さん    | 54 |
| ペンキ屋のお父さん   | 56 |
| 織物作りのお父さん   | 58 |



- フェリー船長のお父さん ..... 60  
 競艇選手のお父さん ..... 62  
 船頭のお父さん ..... 64  
 印刷屋のお父さん ..... 66  
 魚市場のお父さん ..... 68



**鉄道車両整備のお父さん ..... 70**

石屋のお父さん ..... 72

味噌作りのお父さん ..... 74

クリーニング屋のお父さん ..... 76

板前のお父さん ..... 78

**ガラス職人のお父さん ..... 80**

チラシ配布のお母さん ..... 82

ディスカウントストアのお父さん ..... 84

運送業のお父さん ..... 86

新聞配達のお母さん ..... 88



**鉄工所のお父さん ..... 90**

デパートのお父さん ..... 92

海上保安員のお父さん ..... 94

国際協力のお父さん ..... 96

酪農のお父さん ..... 98

**山小屋のお父さん ..... 100**

金属加工のお父さん ..... 102

だるま作りのお父さん ..... 104

造園業のお父さん ..... 106

海の家のお父さん ..... 108



氷屋のお父さん..... 110

トレーラー運転手のお母さん..... 114

遊園地のお父さん..... 114

老人ホーム職員のお父さん..... 116

野球用具管理のお父さん..... 118



染物職人のお父さん..... 120  
サル銅育のお父さん..... 122

ケーキ作りのお父さん..... 124

ふとん作りのお父さん..... 126

オーケストラのお父さん..... 128



ごさ作りのお父さん..... 130

豆腐屋のお父さん..... 132

熊手屋のお父さん..... 134

132

先生のお母さん..... 136

ガソリンスタンドのお父さん..... 138



ボクシングジムのお父さん..... 140

つげ梅作りのお父さん..... 142

スキー場パトロールのお父さん..... 144

日光江戸村のお父さん..... 146

レーシングカー・エンジニアのお父さん..... 148

ちゃんこ屋のお父さん..... 150

DJ(ディスクジョッキー)のお父さん..... 152

漁師のお父さん..... 154

包丁作りのお父さん..... 156

路面電車運転士のお父さん..... 158



|              |     |
|--------------|-----|
| 珊瑚工芸のお父さん    | 170 |
| そうめん工場のお父さん  | 172 |
| 量屋のお父さん      | 174 |
| ハウステンボスのお父さん | 176 |
| こいのぼり作りのお父さん | 178 |
| 力ステラ作りのお父さん  | 180 |
| 橋を造るお父さん     | 182 |
| 採鉱員のお父さん     | 184 |
| ホテルのお父さん     | 186 |
| 写真館のお父さん     | 188 |
| 林業のお父さん      | 190 |
| サファリパークのお父さん | 192 |
| 水晶加工のお父さん    | 194 |
| ラーメン屋のお父さん   | 196 |
| 養蜂園のお父さん     | 198 |
| 内科医のお父さん     | 200 |
| オートレーサーのお父さん | 202 |
| ピアノ調律師のお父さん  | 204 |
| 弁当屋のお父さん     | 206 |
| 本屋のお父さん      | 208 |



|              |     |
|--------------|-----|
| 競馬騎手のお父さん    | 160 |
| 武道具店のお父さん    | 162 |
| 鬼瓦職人のお父さん    | 164 |
| 歯科技工士のお父さん   | 166 |
| 造船工場のお父さん    | 168 |
| 珊瑚工芸のお父さん    | 170 |
| そうめん工場のお父さん  | 172 |
| 量屋のお父さん      | 174 |
| ハウステンボスのお父さん | 176 |
| こいのぼり作りのお父さん | 178 |



本書の出版に当たつては、多くの方々よりご協力を賜りました。  
特にテレビ放送の同番組をご提供し、支えてくださった  
大鵬薬品工業株式会社、番組制作にあたられた石野憲助氏、  
相澤徹氏ほかの方々に心より感謝申し上げます。

にっぽんのお父さん

# トンネル工事のお父さん



スキーも、じょうずになりました。

学校は、やすみませんでした。

ぼくは、ふぶく日がなん日もあつたけど、

おじごとがんばっていますか。

おとうさん、

ぼくは、かぜをひいていません。

おとうさん、かぜをひいていませんか。

\*方規くんのお父さんは、青森県から、遠い神奈川県  
横浜市にあるトンネル工事現場に出て働いています。

かんじも、おぼえました。

おとうさん、

おしごと、いつおわりますか。

おとうさんのかえつてくる日を、

たのしみにまっています。

かえつてきたら、

やっこおんせんに、

つれていってください。

(青森 小山内方規 小二)



# 社会人野球のお父さん

お父さんは、

二月十一日から三月くらいまで、  
うちへかえってきません。

やきゅうのしあいと、

やきゅうのれんしゅうで、

東京にいつたり、

いろいろのところで

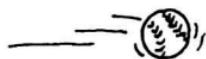
れんしゅうをやつてているから。

うちは、いま三人で、

ごはんをたべているけど、

お父さんはごはんをたべたら、

またれんしゅうがはじまつて、



\*奈緒ちゃんのお父さんは、社会人野球の四番バッターです。  
お父さんが優勝するまで、奈緒ちゃんもお母さんと二人で頑張ります。

あせをたくさんかいて、

れんしゅうをやっています。

お父さんは、

すぐにつちにはこれないから、

たまにお父さんが、

うちにでんわをかけてきて、

わたしさたまに、

おてがみをかけておくつてあげます。

それから、お父さん、

かえつてきたら、

いっぱいあそぼうね。

はしるきょうそくもしようね。





## 郵便配達のお父さん

わたしのおとうさんは、ゆうびんやさんです。  
まいあさ早く、じごとに出かけます。

なつのあつい日、ふゆのさむい日、

雨のふる日も、雪の日も、いちにちもやすまず、  
てがみをはいたつしています。

お父さんとお母さんは、とってもなかよしで、  
わたしのことも、とつてもかわいがります。  
でもお父さんは、よくわすれものをします。  
あさおきて「めがねはどこだ」、  
かおをあらつて「めがね」といいます。